

# 日刊 動労千葉

87. 1. 5  
No. 2444

### 国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）公衆）〇四七二（22）七二〇七



## 動労総連合 中央執行委員長 水野 正美

決戦の年、八七年を迎え、全国の労働者人民、とりわけ全国鉄労働者、家族のみなさんが国鉄・三里塚決戦を両軸とする中首根内閣打倒の階級決戦に総決起されることを訴える。  
三里塚では、二期工事が機動隊を前面におしたてて強行着工されている。そし

# 動労総連合の大躍進をかきとる 分割民営化をきり壊すに邁進せよ

て、国鉄においては、分割・民営化の攻撃が九〇人をこえる国鉄労働者の尊い命を奪い、暴力的に強行されている。

全人民の闘いの砦・三里塚闘争と総評労働運動の中軸としてある国鉄労働運動を解体し、日本労働運動の根底的破壊をもって再び全人民を戦争の道へ駆り出さんとする中首根の「戦後政治の総決算」攻撃である。政府自民党や財界の私利私欲のために三里塚農民から農地を奪い、国鉄労働者を職場から放逐し、生きる権利すら与えず、死をも強制するような暴力を許してよいのか。

全国の職場では、闘う国鉄労働者の分割・民営化攻撃に対する耐えがたい怒りが、国労臨大勝利、動労総連合の結成という歴史的勝利をかちとった。中首根・杉浦がもつとも恐れている事態が起った

のだ。しかも、国鉄法案の成立によって「国鉄再建」の破産はより一層鮮明となり、なおかつその矛盾点は闘う国鉄労働者の怒りと決起を招来するという惨たる事態となっている。

当局は、具体的「選別」を開始した。「希望確認書」に示されるところのまさに労働者の権利や要求の一片すら認めないやり方の中に国鉄分割・民営化のなんたるかは歴然としている。

今こそ全国の職場で「新会社と清算事業団」の反動性を暴露せよ。そして、今や「共産主義と対決する」「全労協と連帯する」と主張する動労革マルを全国の職場から一掃せよ。

動労総連合は、闘うすべての労働者人民の先頭にたって闘いぬくことを決意する。



## 決戦の年八七年 動労水戸 委員長 辻川 慎一

一九八七年年頭、私達は決意も新たに新年を迎えている。国鉄階級決戦の本格的爆発の年に私達は動労総連合をもって突入することができた。

決戦の年に勝利への展望をもった陣形で突入したので。激動期こそ路線の正しさをこそが一切を決する。

私達総連合こそこの路線の正しさと強力な組織をもって、全国鉄労働者を組織し指導しなければなりません！

既成指導部、脱落派は増々危機と混迷を深めている。現場労働者と無関係なところで醜い争いを展開している。全ての国鉄労働者の皆さん、今こそこの腐り切った連中と決別し決定的な闘いに立ち上ろう！

求められているのは評論家ではない。具体的闘いで私達の血と汗で八七年を切り開こう！

動労水戸は全国鉄労働者、総連合の最先頭で闘うことを新年にあたっての決意とする。

## 激動の年を むかえて

### 動労連帯高崎労組 委員長 和田山 繁

十一月二十八日、自民党、中會根は全国民、国鉄労働者家族の反対の声を無視し、国鉄連八法案を強行成立させた。

国鉄労働者はもとより全労働者階級にとって一九八七年は自からの生活と人間性をかけた激動の年となる。

私たちが動労連帯高崎は十一月十七日に動労本部・松崎の当局杉浦の国鉄解体攻撃の先兵と断固として決別した。

その後、高崎地本内の横川支部から新たに仲間を加え、更に全ての動労組合員からも支援と激励がおくられている。

国鉄法が成立しても問題は、何ひとつ解決していないのだ。これから数カ月こそがあらゆる矛盾が吹き出し、動労本部革マルの反労働者性も最っとも明確になる。

動労千葉の先進的戦闘的仲間と共に動労連帯高崎も更に奮闘することをちかう。



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！